

学校評価(共通項目)評価書

朝霞市立朝霞第一小学校

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の説明
学校の組織運営	1	学校は学校教育目標を達成することをめざして、校務分掌などを活用しながら組織的に教育活動に取り組んでいる。(学力向上、体力向上、生活指導等)	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長の目指す学校像の具現化に向け、教職員一人一人が観点を具体的に絞り込んで目標を設定し、教師力の向上を目指すことで、総体的な組織力を向上させることができた。</li> <li>・各分掌において、学校評価を生かし、次年度への改善へ向け策を講じ、教育活動を行ったことにより、教育目標の具現化へ向け進むことができた。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目①⑬⑭評価、保護者アンケート項目①②⑦⑧評価、教職員事故①を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、当方の評価とした。</li> <li>・昨年と比べてアンケート項目の全てにおいて、自己評価Aが増えている。校長の経営方針が明確に実施された結果である。</li> <li>・それぞれ独自の得意分野を生かし、学校の中で、授業や生徒指導等の様々な教育活動の場面で「チームとして」連携・協働し、成果を上げている。</li> <li>・組織的に取り組んでいる様子が見えてくる。</li> <li>・学校、学年において教職員が話し合うことで個々の生徒を見、学校としての目標に向けて尽力されていると感じる。</li> <li>・学校訪問時に感じる。</li> <li>・時代の変化に対応し校長を中心に組織的に取り組んでいる。</li> </ul>
	2	学校は、児童が安全に生活できるように努めている。(保健・衛生指導、登下校時、避難訓練、不審者対応等)	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回の安全点検を生かし、施設の維持管理を適切に実現すべく、教職員で対策を講じたことにより、内部修繕による維持管理を実現した。</li> <li>・不登校対策として、なでしこ教室(SSR)の実施をした。また、教職員との情報交換や専門スタッフ(SC,SSW)及び専門機関等を活用することで、早期発見・早期対応に努めている。</li> <li>・登下校については、班長会議・世話人会議を適切に実施し、世話人の方との連携に努め安全指導を実施している。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目⑨⑩⑭評価、保護者アンケート項目①②・自己評価は高値であるが保護者はさらなる安全、とりわけいじめ対策に期待をしている。情報発信が大切であると思われる。</li> <li>・事故災害不審者から児童の生命を守るため、安全計画や危機管理マニュアルを策定し、組織的に活動している。</li> <li>・定期的に不審者対応や避難訓練等をおこなっており安全に努めているように感じます。</li> <li>・いかなる時も“自分を守る”安全な行動がとれるよう日頃の訓練の継続が大切と思う。校外については家庭との連携が必要かと思う。</li> <li>・地域や保護者等の連携が一歩は多いと思います。</li> </ul>
基礎	3	授業をはじめとする学校における教育活動により、児童は学力において基礎・基本を身に付けている。(読むこと・話すこと・書くこと・計算等)	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書活動を推進するため、南校舎のクラスの返却本の為に返却箱を設置するなど、図書委員会を活用して改善に努めた。</li> <li>・全国学力テスト・埼玉県学力・学習状況調査の結果分析をもとにして、児童の学力の課題を明らかにし、対策を講じた。中学年における算数のTT授業や、学習支援員の個別指導により、基礎的学力の定着を推進した。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目②③⑤⑮評価、保護者アンケート項目②・教職員自己評価③を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、評価させていただきました。</li> <li>・昨年よりも高値であるが、自己評価Cで少し高い。また保護者児童も積極的な学習への取り組みに課題を感じている。より力を入れる必要がある。</li> <li>・単に知識を与えるだけでなく、自ら学び自ら考える力や生きる力を育てている</li> <li>・現実的に難しいと思いますが、一定数学力を身に付けられていない子どもはいるので。</li> <li>・低学年の基礎作りが高学年の学力向上につながるのかと・・・基礎はしっかり身につくようお願いしたいところです。</li> <li>・地域とPTAと学校の連携が良くとれており、tetoruを含め情報伝達が早い。</li> <li>・授業を見る限り児童はそれぞれの個性に応じて必要なことを身に付けている。</li> </ul>

学力の定着	4 学校は児童が学習内容をより理解できるよう、授業改善に努めている。(ICT活用、黒板板書、授業形態等の工夫)	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内研修において「国語」を中心に研修を実施し、低学年・高学年ブロックに分けての授業についての意見交換・参観を重ね、外部講師の方の具体的な確なご指導により、教職員の授業改善や意欲の向上につながった。</li> <li>・平和教育や福祉・環境教育、運動会の演目指導においては外部指導者を導入し、体験活動の充実を実現した。地域学校協働活動の充実により次年度も新たな体験活動をさらに展開したい。</li> <li>・初任者研修、年次研修、示範授業、校内研修を中心に授業を参観し、具体的な指導・助言を互いに行うことで授業改善に努めている。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目②④評価、保護者アンケート項目⑧・教職員自己評価④を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、評価させていただきました。</li> <li>・児童アンケートでは自主的な取り組みが出来ていないと回答され、保護者もこの点についての期待が大きい。学校はこれらの願いに応える活動が必要である。</li> <li>・授業中のプリント配布や回収時間を削減することができ、授業における指導時間をより多くできている</li> <li>・担当の先生に依存する部分が多いですが、努めている先生が多いと思います。</li> <li>・模範となるノートの書き方など、子供たちが目にする所に掲示してあり、本人も他の子供たちにもプラスになると思うし、自信にもつながる。</li> <li>・先生方の工夫で、児童が意欲的に取り組んでいる。</li> </ul>
規律ある態度の育成	5 児童は生活のルールにそって挨拶や言葉遣いなど、学年等にふさわしい基本的な生活習慣を身に付けている。(自分から挨拶、相手を思ったことばかけ)	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の実態には、基本的な生活習慣の定着に個人差はある。それを改善するために、教職員が個別に声をかけ、支援員やサポーターによる支援も行っている。</li> <li>・6年生を中心に、他学年に対して優しく声をかける姿があり、学年を意識した言葉かけができる児童も多い。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目⑥⑪⑫評価、保護者アンケート項目⑩・教職員自己評価⑤を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、評価させていただきました。</li> <li>・⑤と⑥について 学校と家庭(地域)と協働した取り組みが欠かせないであろう。学校は若手職員が増加し指導力に課題が考えられる。保護者も規律ある態度に関しては期待が大きい。そして保護者はこれらの課題に対して相談場所求めているようである。合同の研修(家庭教育学級)など体験型の協働した取り組みが有効ではないだろうか。</li> <li>・低学年中学年高学年と年相応の言葉遣いができている。</li> <li>・もう少し自ら挨拶があると嬉しい。</li> <li>・校内を歩いていると元気にあいさつをしてくれるのでうれしく思う。友達に優しく声かけしている女児がいたのは微笑ましく和む。</li> <li>・学校訪問時に元気にあいさつをしてくれる子供が多く感じます。先生もそんなので良いと思います。</li> <li>・いつも元気に挨拶してくれています。指導の賜物かと思えます。</li> </ul>
規律ある態度の育成	6 学校は、児童の実態を踏まえて挨拶や言葉遣いなど、基本的な生活習慣を身に付ける事ができるように工夫をしながら継続的に指導をしている。(児童への働きかけ)	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年をこえて色々な教員が声をかけるようにすることで、児童の意識の変化が見られた。</li> <li>・毎月の生活目標についてクラスでの振り返りを実施し、その結果を視覚化することで、生活のルールについての意識付けを行った。</li> <li>・「どんな言葉のやり取りがよいのか」「どんな挨拶がよいのか」を教職員が継続的に指導することに加え、児童自身に考えさせる時間を確保することで一人一人の改善は見られる。</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目⑪⑫評価、保護者アンケート項目⑩・教職員自己評価⑥を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、評価させていただきました。</li> <li>・あいさつは、年齢問わず他人同士が会って接するとき、最初に投げかけられる言葉や仕草のことである。コミュニケーションの第一歩であることを踏まえて指導されている。</li> <li>・学校での指導は伝わってくるものがあるが、家庭や近所(身近な人間)の協力も必要と感じる。</li> <li>・学校訪問時に元気にあいさつをしてくれる子供が多く感じます。先生もそんなので良いと思います。</li> <li>・いつも元気に挨拶してくれています。指導の賜物かと思えます。</li> </ul>
健康・休	7 児童は自分の目標に向かって体育の授業に積極的に参加したり、休み時間に元気に外で遊んだりしている。(休み時間の遊ぶ、体を進んで動かす)	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休み時間には多くの児童が、時には学年をまたぎ、率先して外遊びをしている。</li> <li>・どの学年の児童も、体育の学習には積極的に参加していた。</li> </ul>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目⑦評価、保護者アンケート項目⑨、教職員自己評価⑦を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、評価させていただきました。</li> <li>・児童の評価が高い。職員も共に活動していると感じる。</li> <li>・運動会を参観したなかで、児童の健全な育みを感じたから。</li> <li>・20分休みやお昼休みの学校の様子を見るに、外で遊んでいる子ども達が多い印象</li> <li>・体育や外遊びは授業の内容や季節によって選り好み(?)傾向があるように感じる。体を動かす大切さを学んでほしいと思う。</li> <li>・寒い中でも昼休みも、先生と外で走り遊び元気に楽しそうで、体力も向上！こちらも運動しようと思えます。</li> <li>・体育の授業は積極的に参加しています。休み時間はそれぞれ過ごしているように見えます。</li> </ul>

<p>体力向上</p> <p>8</p>	<p>学校は、児童の体力を向上させるために、体育の授業や休み時間を使って計画的な指導を継続している。(運動教室の取組、体育朝会等)</p>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「なわとび」や「マット運動」など、すべての運動教室を開催、実施することができ、児童の体力向上に繋がった。</li> <li>・体力テストの結果が大幅に向上した。教職員の体力テストへの熱意、体育部の取組の成果だと思う。</li> <li>・教職員による日常的な休み時間の見守り・一緒に遊ぶことにより、児童を外遊びに引き出す一助となった。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目⑧評価、保護者アンケート項目⑨・教職員自己評価⑧を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、評価させていただきました。</li> <li>・職員のはたらきかけに児童がよく応えた取り組みをしている。</li> <li>・運動会を参観したなかで、児童の健全な育みを感じたから</li> <li>・20分休みやお昼休みに、子どもと一緒に体を動かしている先生が多いように感じる。</li> <li>・運動会の組体操は素晴らしかった。上級生の演技を見ることで「次は自分」という気持ちから日常の取り組みが成果となって現われるのではないのでしょうか。</li> <li>・寒い中でも昼休みも、先生と外で走り遊び元気に楽しそうで、体力も向上！こちら運動しようと思えます。</li> <li>・先生が児童と休み時間も一緒に運動している姿をよく見ます。</li> </ul>
<p>9</p>	<p>学校は、学校運営協議会の取組の他にも、PTAやなでしこ応援隊、関係諸団体との連携をすすめている。(様々な支援)</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校運営協議会と教職員との意見交流会を実現できた。</li> <li>・学校運営協議会委員・なでしこ応援隊・PTA・ぐらんぱの会の方による学習支援が一層充実し、教職員の教育活動がより安心・安全に進められることを学校として実感できた。</li> <li>・PTAによる学期ごとの充実したイベントにより、学年を超えての交流が実現できた。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目該当なし、保護者アンケート項目③④⑤⑥評価・教職員自己評価⑨を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、当方の評価させていただきました。</li> <li>・PTA、地域団体と協力した取り組みが多く計画実行されている。</li> <li>・校長先生を先頭に教頭先生や主任先生を軸とした連携活動が伝わってくる</li> <li>・学校と保護者や地域との関係性はとても良いと感じます。</li> <li>・各団体、それぞれの役割りを課しながら、学校と連携し協力し合っているように感じる。</li> <li>・なでしこに参加させて頂いておりますが、学校をはじめ、Pサポさんとも連携も取れて子供達の為に！が強い学校だと思います。</li> <li>・PTAやなでしこ応援隊、町内会等と見事に連携している。</li> </ul>
<p>連携</p> <p>10</p>	<p>学校との連携を通し、児童の安全確保や健全育成の実現に向けて、保護者や地域がそれぞれの活動に取り組んでいる。(防犯パトロール、学校の見守り等)</p>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に行っているPTA常任委員会に管理職が出席し、学校の現状を毎回情報提供している。</li> <li>・tetoruや学校だよりを適切に活用し、地域や保護者にとって有用な情報発信をすることができている。</li> <li>・登下校時の安全確保についてはPTA・スクールガードのを中心に保護者、地域の理解や協力を得られている。</li> <li>・学校運営協議会委員・なでしこ応援隊・PTA・ぐらんぱの会の方による学習支援の中で、学校を温かく見守っていただいている。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童アンケート項目該当なし、保護者アンケート項目⑫評価・教職員自己評価⑩を参考にさせていただきました。その上で学校運営協議会等での情報を考慮し、当方の評価とさせていただきます。</li> <li>・安全指導の取り組みに対する評価が高い。さらに情報発信をし、安心安全な場を確保されることを望む。</li> <li>・犯罪の抑止力となるだけでなく、地域住民との交流を深め、児童の社会性や感謝の心を育てる教育的意義がみられるから。</li> <li>・まだまだ出来ることがあると感じています。</li> <li>・色々な支援(応援)することで人とのつながりから、顔見知りになり(学校の連携)、校外においての見守りにつながる。</li> <li>・なでしこに参加させて頂いておりますが、学校をはじめ、Pサポさんとも連携も取れて子供達の為に！が強い学校だと思います。</li> <li>・保護者や地域の方々がそれぞれ見守りや防犯パトロールに取り組んでいる。</li> </ul>

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA~Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満